

第12回 国際日本学シンポジウム

主催：お茶の水女子大学比較日本学教育研究センター
共催：特別経費「女性リーダーを創出する国際拠点の形成」プログラム
フランス国立極東学院（École française d'Extrême-Orient）

都市・建築・空間の国際日本学

平成22(2010)年7月3日(土)～4日(日)

【使用言語：日本語、資料代500円】

7月3日(土)共通講義棟2号館201号室

挨拶

羽入佐和子（お茶の水女子大学学長）

セッションI (13:00～17:00)

テーマ：都市・村落・住居・墓地の風水—史資料からみる風水の実態—

東アジアの風水について、民俗資料と文字資料から日本本土・沖縄・中国の実態に迫る

司会 宮内 貴久（お茶の水女子大学大学院准教授）

研究発表

- | | |
|--------------------|------------------------------------|
| 渡邊 欣雄（中部大学教授） | 「都城風水概説」 |
| 金澤 雄記（飯田市歴史研究所研究員） | 「家相図と建築—飯田・下伊那地域の事例報告—」 |
| 小熊 誠（神奈川大学大学院教授） | 「沖縄の村落移動と風水」 |
| 水口 拓寿（東京大学大学院助教） | 「名墓の風水に『便乗』する者たち—中国寧波・東銭湖墓群の事例から—」 |

ウェルカム・パーティー（17:30～19:00）ふるってご参加下さい。（無料）

7月4日(日)共通講義棟2号館201号室

セッションII

テーマ：日本の建築空間と庭園—明治から20世紀初頭にかけての欧米におけるその受容と普及—

建築空間・庭園について、国際日本学の視点から多角的に考察する

■午前の部（10:30～12:00）

司会 ロール・シュワルツ＝アレナレス
（お茶の水女子大学大学院准教授）

研究発表

- ニコラ・フィエヴェ（フランス国立極東学院招聘教授）
「日本庭園について英、仏語で出版された
3冊の主要な書物」
- 田路 貴浩（京都大学大学院准教授）
「堀口捨己—オランダ建築と茶室—」

■午後の部（13:00～18:00）

司会 秋山 光文（お茶の水女子大学大学院教授）

研究発表

- ブノワ・ジャケ（フランス国立極東学院 京都支部部長）
「桂離宮とその庭園—1930年代における日本の近代性の発見—」
- ケン・タダシ・オオシマ（ワシントン大学准教授）
「山田守と国際建築」
- 内山 尚子（お茶の水女子大学大学院生）
「イサム・ノグチの《ユネスコ庭園》をめぐる
『日本庭園』の意味について」
- ヨラ・グロアゲン（フランス国立高等研究実習院大学院生）
「アントニン・レーモンドの住宅建築における
自然との関係の表現について—夏の家(1933)—」

パネルディスカッション

司会 元岡 展久（お茶の水女子大学大学院准教授）